

IR情報による八戸学院大学短期大学部の教育課程の検証について

短期大学部の教育課程についてIR情報を用いて、短期大学部の3つの方針を意識した3つの領域「A 学生の学ぶ意欲・姿勢」「B 教育の質」「C 学修成果」から分析し検証を試みる。3つの領域で根本的な問題がないと判断できた場合、教育課程の適切性が担保されていると結論づけることとします。

1. 各領域の検証におけるIR情報について

各領域の分析・検証に用いたIR情報は以下に示す通りです。

「A 学生の学ぶ意欲・姿勢」の分析・検証に用いたIR情報

- ①2021年度生の卒業時の単位取得状況【資料A-①】(p3)
- ②学習時間・学修行動に関する調査結果(2022年度前期/2022年度後期実施)
Q『授業期間の学生の1日あたりの学習時間』【資料A-②】(p3)

「B 教育の質」の分析・検証に用いたIR情報

- ①卒業時アンケート(2020年度生)【資料B-①-1から3】(p4)(令和4年3月実施)
- Q5「知識や能力を身に付けるために、大学教育は役に立ったと思いますか」
- Q6「学生生活に関した支援についてどう思いますか」
- Q1から4「短期大学部の評価」

「C 学修成果」の分析・検証に用いたIR情報

- ①資料C-① 卒業要件を満たした学生のGPAの結果【資料C-①】(p5)
- ②卒業生に関する就職アンケート短期大学部2019年度生(令和4年7月実施)【資料C-②-1から3】
Q2-1『卒業生の能力評価』(p5)
Q2-2『施設への貢献度』(p6)
Q3『本学の学生に望むこと』(p6)
- ③2022年度八戸学院大学短期大学部「学修成果の把握」調査報告書(2022年度生/2021年度生)
【資料C-③】(p7以降)

2. 各領域の検証の結果について

IR 情報を用いた教育課程の分析・検証の結果については以下に示す通りです。

「A 学生の学ぶ意欲・姿勢」について（p3）

幼児保育学科の教育課程においては、卒業、保育士資格及び幼稚園教諭二種免許状の取得の必要単位数は 94 単位、介護福祉学科の卒業必要単位数は 96 単位であるが、両学科とも総平均取得単位数であっても、一定の割合を上回っています（幼児保育学科 102 単位、介護福祉学科 101 単位）【資料 A-①】。

このことから、修学期間内、学生はアドミSSION・ポリシーに示す人物像に見合う意欲と姿勢を堅持していることが読み取れます。また、授業期間中の 1 日あたりの学習時間については、2022 年度前期・後期分を再集計すると短期大学部全体（402 名）で「1 時間から 2 時間」に占める割合が最も高く（31%：126 名）、それ以上の「30 時間から 1 時間（以上）」も高い割合（21%：84 名）になっています【資料 A-②】。卒業時の総単位取得数から勘案される過密な 1 日の中、これだけの学習時間を学生自ら創出し学びに向き合う意欲と姿勢が確認することもできることから、この領域の根本的な問題はないと考えます。学生の学ぶ意欲・姿勢を詳細に分析するためにも、今後授業評価アンケートの「Q2 この授業はどれくらい欠席しましたか。」「Q3 自分の授業を受ける態度も含めて望ましいものでしたか。」を含める必要性がある。

「B 教育の質」について（p4）

2020 年度生の卒業時アンケートの教育の有用性の 6 項目において肯定的な評価「とても役立った/役立った」が、占有（93%以上）しています。専門的な知識・技術、社会人基礎力にかかわるものの見方・考え方、問題解決力など、ディプロマポリシーにある力の育成に対する教育効果の認識が読み取れます【資料 B-①-1】。学びを支える生活の支援でもすべての項目が肯定的な傾向にあり（71%以上）（【資料 B-①-2】、短期大学部の全体的な評価の 4 項目においても肯定的な評価「強く思う（非常に満足）/思う（満足）」は、高い割合（84%以上）となっています【資料 B-①-3】。これらのことから、この領域の根本的な問題はないと考えます。しかしながら、教育の質の精緻な分析、検証には、複数年度の卒業生を対象とした結果を統合した情報による検証及び、教育課程を構成する科目に対する授業評価アンケートの情報等を加えることが欠かせないと思われれます。

「C 学修成果」について（p5 からそれ以降）

2021 年度生の卒業時の GPA 平均（幼児保育学科 2.86、介護福祉学科 2.96）から、学生は科目の学習成果を高い水準で獲得していることが読み取れます【資料 C-①-1】。令和 4 年 7 月に実施した短期大学部の 2019 年度生の就職先での能力評価においても、3 項目「保育（介護）に関する知識・技術をもって適切な判断ができる」（47%）「問題解決能力がある」（40%）「自己管理能力がある」（57%）を除く、7 項目で肯定的な評価「とてもある/ややある」の割合が最も多く占め（60%以上）【資料 C-②-1】、施設への貢献度は、肯定的な評価「大いに貢献している/貢献している」の割合（幼児保育学科 87%、介護福祉学科 71%）が大部分を占めています【資料 C-②-2】。これらの能力評価の 3 項目の内容は、今後の本学学生に望むことの「仕事に対する積極性」「社会人としての礼儀作法・言動等」「職場での協調性」【資料 C-②-3】に関連する可能性があり、教育課程（科目内容）の内容等において意識する必要があるかもしれない。本学の学修成果は、就職後にも通用する水準であると言えます。また、学生自身の学修成果の主観的な評価の結果である【資料 C-③】においても、学生自身が学びの積み上げ、成長を実感できていることが多くの項目で読み取れることから、この領域において根本的な問題はないと考えます。しかしながら、教育の質の精緻な分析、検証には、カリキュラムの領域ごと「教養/専門」の成績評価の割合や GPA などの情報等を加えることが欠かせないと思われれます。

資料A-① 卒業要件を満たした学生の単位取得

	幼児保育学科		介護福祉学科	
	2021年度生 (83名)	2020年度生 (80名)	2021年度生 (10名)	2020年度生 (20名)
総取得単位数平均	102	102	101	99
最大	107	108	101	100
最小	69	89	101	98
中央値	102	102	101	100
標準偏差	4.74	2.47	0	8.148

保育士資格＋幼稚園教諭2種免許状（74名）保育士資格のみ（3名）幼稚園教諭2種免許のみ（1名）卒業のみ（5名）

資料A-② 短期大学部における学修時間・学修行動に関する調査結果「Q授業期間中の学生の1日あたりの学習時間」

幼児保育学科	学年	回答者数	1：0から30分	比率	2：30分から1時間	比率2	3：1時間から2時間	比率3	4：2時間から3時間	比率4	5：3時間以上	比率5
2022年 前期実施	1年生	92	10	11%	17	19%	35	38%	15	16%	15	16%
	2年生	82	13	16%	17	21%	22	27%	8	10%	22	27%
2022年 後期実施 (2/21時点)	1年生	85	12	14%	19	22%	29	34%	12	14%	13	15%
	2年生	83	13	16%	19	23%	22	27%	16	19%	13	16%
2022年生1年次		177	22	12%	36	20%	64	36%	27	15%	28	16%
2021年度生2年次		165	26	16%	36	22%	44	27%	24	15%	35	21%
幼児保育学科全体		342	48	14%	72	21%	108	32%	51	15%	63	18%
介護福祉学科	学年	回答者数	1：0から30分	比率	2：30分から1時間	比率2	3：1時間から2時間	比率3	4：2時間から3時間	比率4	5：3時間以上	比率5
2022年 前期実施	1年生	19	8	42%	3	16%	4	21%	1	5%	3	16%
	2年生	12	1	8%	2	17%	4	33%	2	17%	3	25%
2022年 後期実施 (2/27時点)	1年生	18	5	28%	6	33%	7	39%	0	0%	0	0%
	2年生	11	2	18%	1	9%	3	27%	4	36%	1	9%
2022年生1年次		37	13	35%	9	24%	11	30%	1	3%	3	8%
2021年度生2年次		23	3	13%	3	13%	7	30%	6	26%	4	17%
介護福祉学科全体		60	16	27%	12	20%	18	30%	7	12%	7	12%
1年次全体		214	35	16%	45	21%	75	35%	28	13%	31	14%
2年次全体		188	29	16%	39	21%	51	27%	30	16%	39	21%
短期大学部全体		402	64	16%	84	21%	126	31%	58	14%	70	17%

資料B-①-1 卒業時アンケート「Q5知識や能力を身につけるために、大学教育は役にたったと思いますか」

【4:とても役に立った 3:役に立った 2:あまり役に立たなかった 1:役に立たなかった】

項目	評価	4	比率 (%)	3	比率 (%)	2	比率 (%)	1	比率 (%)	合計
1) 専門分野に関する知識・理解	2020年度生 (96人)	50	52%	43	45%	3	3%	0	0%	96
2) 将来の仕事に関連する知識・技能	2020年度生	46	48%	47	49%	2	2%	1	1%	96
3) 幅広い知識・ものの見方・考え方	2020年度生	45	47%	48	50%	3	3%	0	0%	96
4) 問題を見つけ、解決方法を考える力	2020年度生	38	40%	56	58%	2	2%	0	0%	96
5) 地域社会の発展に貢献する力	2020年度生	36	38%	53	55%	6	6%	1	1%	96
6) コミュニケーション能力	2020年度生	42	44%	51	53%	3	3%	0	0%	96

資料B-①-2 卒業時アンケート「Q6学生生活に関した支援についてどう思いますか」

【4:強くそう思う 3:思う 2:思わない 1:全く思わない】

項目	評価	4	比率 (%)	3	比率 (%)	2	比率 (%)	1	比率 (%)	合計
1) 学生指導に熱心な教員・職員が多い	2020年度生	26	27%	56	58%	13	14%	1	1%	96
2) 学修を支援する体制（奨学金など経済的支援）が充実している	2020年度生	30	31%	54	56%	10	10%	2	2%	96
3) 学生生活を支える体制（学生相談室・ハラスメント相談）が整っている	2020年度生	23	24%	60	63%	12	13%	1	1%	96
4) 学修関連の施設（図書館、実習室・教室等）や設備が充実している	2020年度生	25	26%	60	63%	8	8%	3	3%	96
5) スポーツ関連の施設や設備が充実している	2020年度生	22	23%	56	58%	16	17%	2	2%	96

資料B-①-3 卒業時アンケート 短大評価

項目1) 3) 4) 【4:強くそう思う 3:思う 2:思わない 1:全く思わない】 項目2) 【4:非常に満足 3:満足 2:やや満足 1:非常に不満足】

項目	評価	4	比率 (%)	3	比率 (%)	2	比率 (%)	1	比率 (%)	合計
1) あなたは、本学に入学してよかったと思いますか。	2020年度生	39	41%	50	52%	5	5%	2	2%	96
2) あなたは卒業後の進路に満足していますか。	2020年度生	39	41%	51	53%	6	6%	0	0%	96
3) 入学から卒業までの学生生活は充実していたと思いますか。	2020年度生	33	34%	58	60%	5	5%	0	0%	96
4) あなたは本学への進学を誰かに勧めたいと思いますか。	2020年度生	23	24%	57	60%	12	13%	3	3%	95

資料C-① 卒業要件を満たした学生のGPA				
	幼児保育学科		介護福祉学科	
	2021年度生 (83名)	2020年度生 (80名)	2021年度生 (10名)	2020年度生 (20名)
GPA平均	2.86	3.1	2.96	2.96
最大	3.82	3.9	3.77	3.78
最小	1.49	1.91	2.07	1.52
中央値	2.9	3.14	2.74	3.26
標準偏差	0.527	0.475	0.563	0.733

資料C-②-1 短期大学部 卒業生に関するアンケート「本学卒業生の能力評価」															
【5・とてもある　4・ややある　3・どちらともいえない　2・あまり思わない　1・まったく思わない】															
項目		評価	5	比率 (%)	4	比率 (%)	3	比率 (%)	2	比率 (%)	1	比率 (%)	無回答	比率 (%)	合計
1) コミュニケーション能力がある	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	13	24%	23	42%	13	24%	3	5%	0	0%	3	5%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		11	29%	24	39%	7	17%	7	10%	0	1%	2	4%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		41		47		24		12		1		5		
2) 理解力がある	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	10	18%	23	42%	13	24%	6	11%	0	0%	3	5%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		12	25%	26	43%	9	17%	2	10%	0	0%	2	4%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		34		52		22		17		0		5		
3) 保育に関する知識・技術をもって適切な判断ができる	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	5	9%	21	38%	18	33%	5	9%	0	0%	6	11%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		5	14%	23	38%	15	34%	5	9%	0	1%	3	4%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		20		46		47		11		1		5		
4) 責任感を持って職務を遂行できる	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	18	33%	19	35%	8	15%	6	11%	1	2%	3	5%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		14	31%	23	38%	9	17%	2	8%	0	1%	3	5%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		43		45		21		13		2		6		
5) 問題解決能力がある	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	7	13%	15	27%	22	40%	8	15%	0	0%	3	5%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		4	14%	19	31%	19	34%	6	15%	0	1%	3	6%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		21		37		43		21		1		7		
6) 自己管理能力がある	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	12	22%	19	35%	14	25%	7	13%	0	0%	3	5%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		15	24%	18	35%	12	25%	3	9%	0	2%	3	4%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		28		46		33		14		4		5		
7) 協調して仕事ができる	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	17	31%	20	36%	13	24%	2	4%	0	0%	3	5%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		21	38%	16	34%	9	19%	1	3%	1	2%	3	4%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		47		45		26		5		2		5		
8) ルールに従って行動できる	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	19	35%	24	44%	6	11%	3	5%	0	0%	3	5%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		21	44%	20	37%	6	12%	1	3%	0	0%	3	4%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		58		47		15		5		0		5		
9) 行事等に積極的に参加する	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	18	33%	18	33%	11	20%	4	7%	0	0%	4	7%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		20	41%	19	32%	8	18%	2	4%	0	0%	2	4%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		55		39		25		6		0		5		
10) 向上心がある	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	15	27%	21	38%	11	20%	4	7%	0	0%	4	7%	55
	令和2年4月採用 (2018年度生)		19	35%	14	31%	13	23%	2	4%	0	1%	3	5%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		45		42		29		6		2		6		
令和3年4月採用のみ介護福祉学科卒業生の就職先からの回答（7件）を含む															

資料C-②-2 短期大学部 卒業生に関するアンケート「本学卒業生の貴施設への貢献度について」															
【5:大いに貢献している 4:貢献している 3:どちらともいえない 2:あまり貢献していない 1:貢献していない】															
		評価	5	比率 (%)	4	比率 (%)	3	比率 (%)	2	比率 (%)	1	比率 (%)	無回答	比率 (%)	合計
幼児保育 学科	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	13	27%	24	50%	4	8%	3	6%	0	0%	4	8%	48
	令和2年4月採用 (2018年度生)		18	30%	23	49%	4	8%	1	3%	0	2%	5	8%	181
	平成31年4月採用 (2016・17年度生)		37		65		11		4		3		10		
介護福祉 学科	令和3年4月採用 (2019年度生)	件数(社)	0	0	5	71%	2	29%	0	0	0	0	0	0	7

資料C-②-3 短期大学部「今後、本学学生に望むこと（複数回答可）」

項目			回答数	合計	比率
1) 保育（介護）に必要な基礎的な知識・技術	令和3年4月採用 （2019年度生）	件数(社)	22	22	13%
	令和2年4月採用 （2018年度生）		18	49	14%
	平成31年4月採用 （2016・17年度生）		31		
2) 仕事に対する積極性	令和3年4月採用 （2019年度生）	件数(社)	40	40	23%
	令和2年4月採用 （2018年度生）		31	67	19%
	平成31年4月採用 （2016・17年度生）		36		
3) 仕事を完遂させる責任感	令和3年4月採用 （2019年度生）	件数(社)	23	23	13%
	令和2年4月採用 （2018年度生）		17	45	13%
	平成31年4月採用 （2016・17年度生）		28		
4) 職場内での協調性	令和3年4月採用 （2019年度生）	件数(社)	30	30	17%
	令和2年4月採用（2018年度生）		28	55	15%
	平成31年4月採用 （2016・17年度生）		27		
5) 仕事の処理能力	令和3年4月採用 （2019年度生）	件数(社)	8	8	5%
	令和2年4月採用 （2018年度生）		9	23	6%
	平成31年4月採用 （2016・17年度生）		14		
6) 社会人としての礼儀作法・言動等	令和3年4月採用 （2019年度生）	件数(社)	30	30	17%
	令和2年4月採用 （2018年度生）		30	69	19%
	平成31年4月採用 （2016・17年度生）		39		
7) 保護者や利用者から信頼される人柄	令和3年4月採用 （2019年度生）	件数(社)	23	23	13%
	令和2年4月採用 （2018年度生）		23	50	14%
	平成31年4月採用 （2016・17年度生）		27		

令和3年4月採用のみ介護福祉学科卒業生の就職先からの回答（23件）を含む